

第5回秦野斎場施設検討委員会要旨

1 日 時

平成26年10月31日（金） 午後1時30分から4時10分まで

2 場 所

秦野市伊勢原市環境衛生組合大会議室
（はだのクリーンセンター2階大会議室）

3 出席者

- (1) 委員（7名）
- (2) 事務局等（8名）
- (3) 傍聴者（4名）

4 内 容

(1) 委員長あいさつ

本日実施する第二次審査のプレゼンテーション・ヒアリングがプロポーザルの最終審査となるため、慎重な審査をお願いするとのあいさつがあった。

(2) プレゼンテーション・ヒアリング

第一次審査を通過した3事業者（G02・G03・G04）から個別のプレゼンテーションを受け、事業者ごとに次のとおりヒアリングを実施した。

ア G02事業者

次の事項について、委員から質問があり、事業者から回答があった。

- ・ 火葬場の運営コストについて
- ・ 建物改修時の斎場運営について
- ・ 全ての火葬炉が利用されたときの動線分かりにくさについて
- ・ 構造をS、RC造にすることでどのくらいの工期が短縮されるのか。
- ・ 諸室と火葬炉設備との動線について

イ G03事業者

次の事項について、委員から質問があり、事業者から回答があった。

- ・ 北側の階段室に会葬者が集中するが、その対応について
- ・ 浸水等の災害対策における人員や水、電気などの確保と燃料の備蓄について
- ・ 2階の待合室の眺望に対する配慮について
- ・ 多目的室とあるが、他斎場でも実績があるのか。
- ・ 北側の屋根が勾配屋根を採用せず、外壁の直壁が住宅側に面する形となっているが、直壁にした理由について
- ・ 第二期工事の際の工事動線と、利用者動線の重複する部分についての対応方法や考えについて

ウ G04事業者

次の事項について、委員から質問があり、事業者から回答があった。

- ・ RC造とS造との接合方法と仕上げについて
- ・ 屋根の材料及び建物耐震性能について
- ・ 浸水対策として、床高を50センチメートル高くする計画について
- ・ 第一期工事、第二期工事と分けることの必要性和分けないときとの工期の違いについて
- ・ 2階の展望ロビーからの眺望とプライバシーに関することについて
- ・ 既存建物の屋上緑化に伴う、既存建物の安全性並びに設置及び維持管理に係るコストについて
- ・ 廃熱システムの導入に関する、他での実績及びコストについて
- ・ 清掃の省略化について

(3) 審査（15時40分から）

プレゼンテーション及びヒアリング終了後、評価方法や審査結果による事業者の選定方法などの説明をし、委員による第2次審査に移行した。

(4) 審査結果

第2次審査の結果については、前回の課題ごとの評価結果による点数を加算して、G02が27.00点、G03が31.80点、G04が42.30点となり、第1審査結果を加算すると、G02が66.80点、

G03が71.80点、G04が83.30点となった。

したがって、最優秀事業者はG04で事業者名は「株式会社類設計室」、優秀事業者はG03で事業者名は「株式会社日総建」となった。

(5) その他

ア 前回議事録の確認

- ・ 第4回秦野斎場施設検討委員会の議事録について、7日（金）までに確認をいただくことで了承された。

また、それ以降に議事録を本組合ホームページに掲載することについて了承された。

イ 視察について

- ・ 平成26年11月10日（月）に予定している「大宮聖苑」及び「深丘園」の他の葬祭施設への視察について、視察先の概要や行程などを説明した。